

第6回 「寺田縄写生会」 **寺田縄子ども育成会活動報告** (2016.07.18)

6回目を迎えた写生会の会場は、「寺田縄日枝神社」です。

神社との出会いは、夏の「かっぱまつり」(ふれあいまつり)、春の「お祭り」、そして、友達との遊びの場所となっています。

(日枝神社社殿の全景です)



今日は夏休み前の「海の日」。毎年、この日に写生会が開かれています。太陽の陽ざしがまぶしい好天の日でした。作品は平塚市の「文化財写生コンクール」に応募します。

神社は、今から500年ほど前に「山王権現」をお迎えしました。明治時代に日枝神社となりましたが、以前は「山王社」「山王権現社」と呼ばれていました。

写真のお社の中に、神様をお祀りしている「本殿」の建物が安置されています。本殿は約300年前に建立され、長い歴史のある神社です。

日枝神社の神様の使いは「申・猿」で、神様は「申」に導かれて現れると云われています。

本殿の建物正面には、色づけされた「申」の彫り物が飾られています。











作品の紹介







神社は、セミの鳴き声、鳥のさえずり、吹き抜ける風 など、夏休みを思わせる日でした。
保護者のお父さん、お母さんと一緒に時を過ごした写生会、如何でしたか。

今年は子ども11名、保護者1名、12の作品が完成しました。

来年も「海の日」に実施します。 沢山の参加を待っています。 (文責・片山)